

From:
関係者各位：

平成27年度第3回徳島数学談話会(春の会)のプログラムができましたのでお知らせ致します。
なお、本会は「日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部」と「徳島数学談話会」の共催での開催となっております。

1. 日時：平成28年2月10日（水）14:40-16:50
2. 会場：徳島大学総合科学部1号館南棟2階数理科学コースセミナー室(2S24室)
(〒770-8502 徳島県徳島市南常三島町1-1)
3. 主催(共催)
 - ・徳島数学談話会
 - ・日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部

本研究集会に関する問い合わせは「日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部」の担当の宇野にお問い合わせください。

【連絡先】

宇野 剛史（徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部）
TEL&FAX: 088-656-7294（内線 3607）
E-mail: uno.takeshi@tokushima-u.ac.jp

または下記の徳島数学談話会世話人までお願いします。

談話会webページ

<http://www-math.ias.tokushima-u.ac.jp/kenkyu/2016/16spring/16spring.htm>

プログラム

1) 14:40-15:10

住 彩花（徳島大学大学院総合科学教育部 地域科学専攻）

題目：正多面体とCoxeter群

概要：対称性の強い図形に付随した変換群であるCoxeter群には、crystallographic条件と呼ばれる条件によりLie環のWeyl群に対応するものが存在する。しかし、対称性の強い図形である高次元正多面体の合同変換群と関連するCoxeter群を導く条件は知られていない。よって高次元正多面体に対応するCoxeter群の数学的条件を求め、その性質を調べることを目的としている。

2) 15:10-15:40

近藤 彰（徳島大学大学院総合科学教育部 地域科学専攻）

題目：需要の曖昧性及び確率的不確実性を同時に考慮した供給施設の最適立地

概要：地域に点在する顧客に対して何らかのサービスを供給する施設の立地決定は広く研究されている。施設に対する需要は人間の判断・評価などに含まれる曖昧性及び天候・景気などに含まれる確率的不確実性に分類してこれらを同時に考慮する必要がある。本研究では施設の需要をファジィランダム変数を用いることで数理計画問題として定式化し、最適立地を求めることを提案する。

10分休憩

3) 15:50-16:20

松澤 康平（徳島大学大学院総合科学教育部 地域科学専攻）

題目：非線形微分方程式のエネルギーの減衰評価

概要：振動現象をニュートンの運動方程式により記述し、その方程式系の解の存在とエネルギーの減衰について解析する。この方程式系が非線形方程式の場合是一般的に解を明示的に表示することができない。そこで本研究では方程式系の局所解から大域解の存在定理を示す。また、方程式系のエネルギーについてエネルギー法を用いて減衰評価を導く。

4) 16:20-16:50

宇野 剛史（徳島大学 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部）

題目：腹膜偽粘液腫における遺伝子発現データ解析の適用

概要：腹膜偽粘液腫は難病性のがん腫でありその特性・発生機構は未解明である。この病気において特異的に発現する遺伝子を特定することが診断に有用であることから注目されており、検体には膨大な遺伝子情報が含まれることから効率的なデータ解析が求められている。本講演では厚労科研費採択課題の一環として行われた共同研究の概要について紹介する。

ふるってのご参加をお待ちしております。

徳島数学談話会世話人

宇野 剛史 (徳島大学大学院 ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部)

Email: uno.takeshi@tokushima-u.ac.jp

蓮沼 徹 (徳島大学大学院 ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部)

Email: hasunuma@tokushima-u.ac.jp